

# 襟立玉英さん平成 30 年「日展」出品の内容



寒中お見舞い申し上げます。

私ごと

来る二月二十四日(土曜日)より大阪市立美術館で開催されます改組新第四回日展大阪展に出品いたしております。

本年の「梅が枝」は素紙の唐紙(縦70cm×横165cm)に万葉の歌二首で墨量の変化と文字の流れによる大らかな明るい一つの世界を現わしたく取り組みましたが、思うにまかせず、又これから来年に向け、試行錯誤をつづけてまいりたいと考えています。

釈文

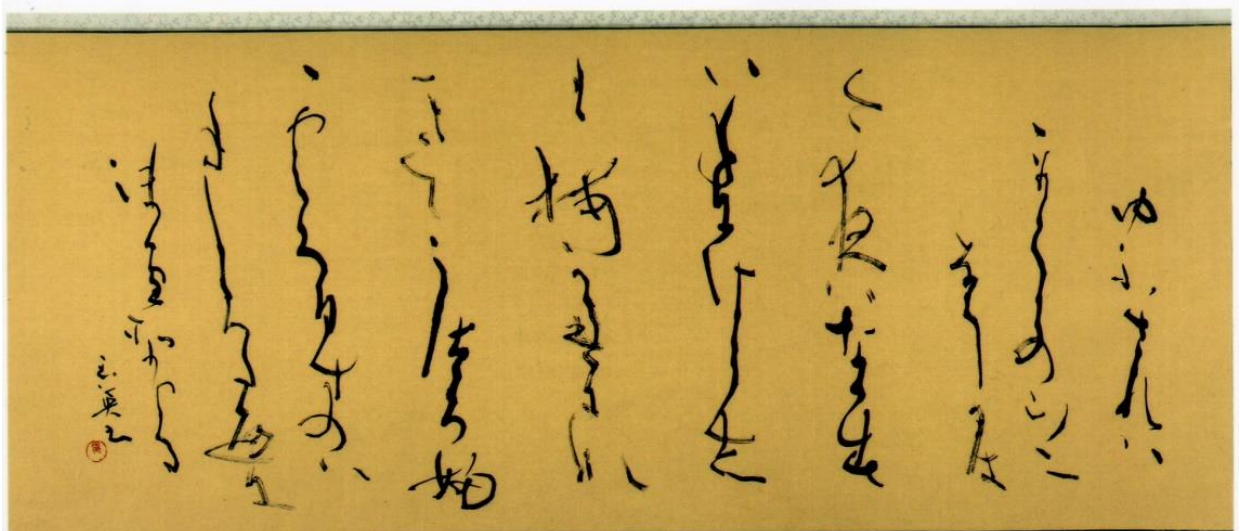
夕されば小倉の山に鳴く鹿は

今夜は鳴かずい寝にけらしも

梅が枝に鳴きて移ろふ

鶯の羽白たへに沫雪ぞ降る

大阪市立美術館 (天王寺公園内)  
平成 30 年 2 月 24 日 (土) ~ 3 月 25 日 (日)



襟立玉英さん 2018. 1. 12 臨池会 新春展  
東京銀座画廊

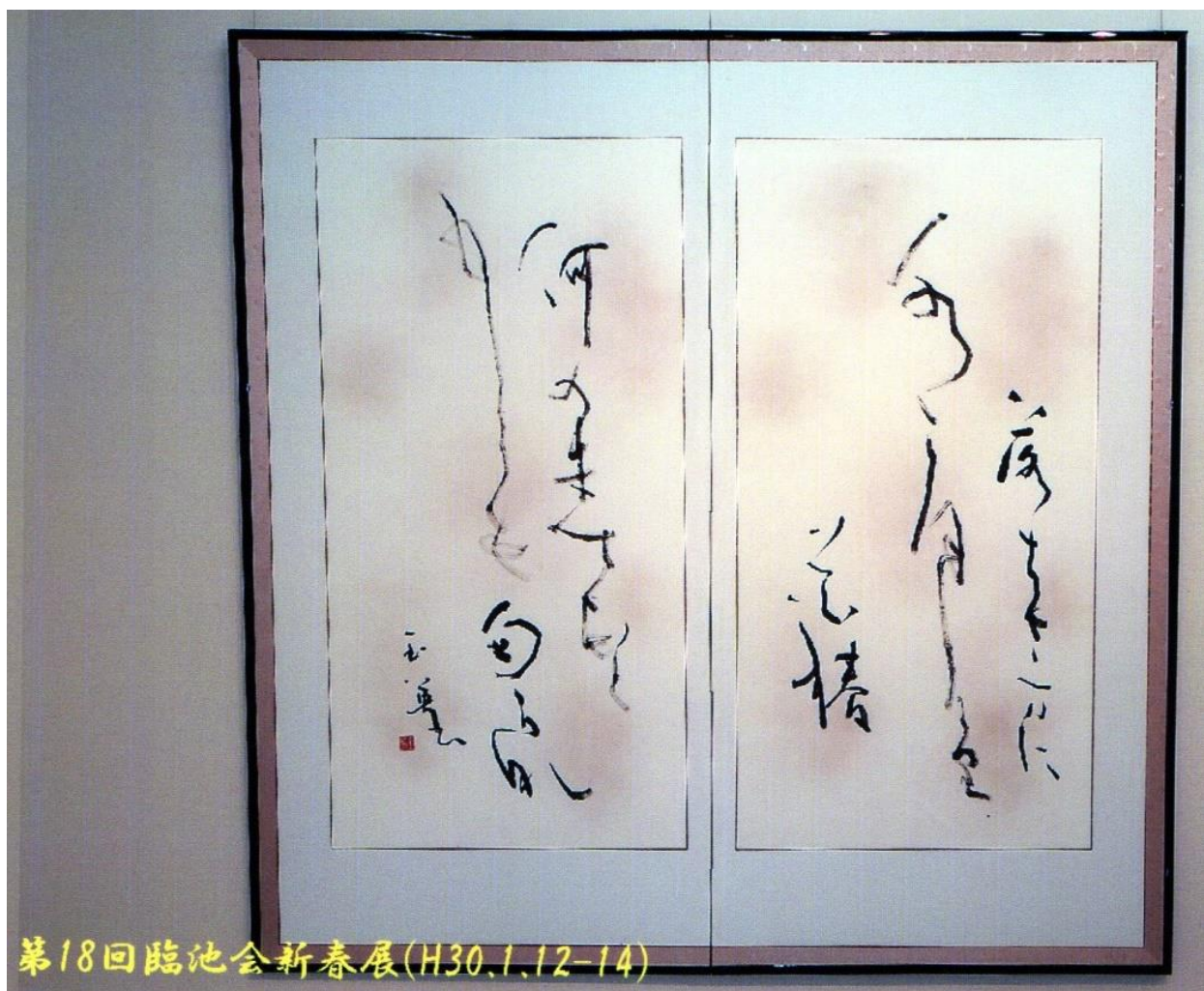
二曲屏風 俳句二句

釈文

落ちさまに水こぼしけり花椿

何の木の花とも知らず句かな

(芭蕉の句)



第18回臨池会新春展(H30.1.12-14)